

## 初黄・日ノ出町地区に

# 「日ノ出町<sup>げいじゅつこみち</sup>芸術小路」が誕生！

初黄・日ノ出町地区では、本市創造都市施策の一環として、毎年開催しているアートフェスティバル「黄金町バザール」といったアートイベントやアーティスト・イン・レジデンスプログラム等を実施し、アートによるまちの再生に取り組んでいます。

このたび、京浜急行本線日ノ出町駅から初黄・日ノ出町地区高架下スタジオへの高架下沿いの小路に、新たに屋外から鑑賞可能なプロジェクトマッピングなどのアート作品を夜間展示する「日ノ出町芸術小路」が完成し、平成28年3月11日（金）から点灯を開始します。

「アートのまち黄金町」のまち歩きの一環として新たに加わった「日ノ出町芸術小路」の4人の作家によるアート作品を、同時に開催する展覧会「黄金町レビュー」（詳細下段）とあわせ、ぜひご鑑賞ください。



【作品イメージ/志村信裕「赤い靴」】

### 実施概要

- 【点灯開始】平成28年3月11日（金）～毎日没後（初日は17時30時）から ※月曜日休場
- 【場所】横浜市中区日ノ出町2丁目、京急線高架下沿いの小路 ※裏面地図参照
- 【参加アーティスト（敬称略）】志村信裕、池田光宏、土佐尚子、北川貴好 ※別紙プロフィール参照
- 【ホームページ】<https://www.koganecho.net/contents/event-exhibition/>

### 【同時開催】アーティスト・イン・レジデンスプログラム成果展「黄金町レビュー」開催のお知らせ

- 【会期】平成28年3月11日（金）～3月21日（月・祝） 11時～19時
- 【会場】高架下スタジオ site-A ギャラリーほか ※入場無料
- 【概要】平成27年4月からアーティスト・イン・レジデンスプログラムに参加しているアーティスト14組による1年間の成果展です。会期中には、アーティストの制作現場等を公開する「オープンスタジオ」、ディレクターやキュレーターとともにまちを巡る「展覧会ツアー」、ゲストを招いた「トークイベント」等の多様なプログラムを通じて、黄金町の魅力を紹介します。  
参加アーティストやプログラム詳細については下記の特設ホームページをご覧ください。
- 【ホームページ】<https://www.koganecho.net/contents/event-exhibition/event-exhibition-1624.html>

### プレスツアー実施のご案内

「日ノ出町芸術小路」と「黄金町レビュー」の開催趣旨および作品解説を行うプレスツアーを行います。是非お越しください！

- 【日時】平成28年3月11日（金）17時～18時（※16時50分から受付開始）
- 【受付場所】高架下スタジオ Site-C 工房（横浜市中区黄金町1-4番地先）
- ※取材される場合は、下記の取材のお申込み先へ事前にご連絡ください。

#### お問合せ先

文化観光局創造都市推進課 担当課長 中野 浩一郎 Tel 045-671-2277

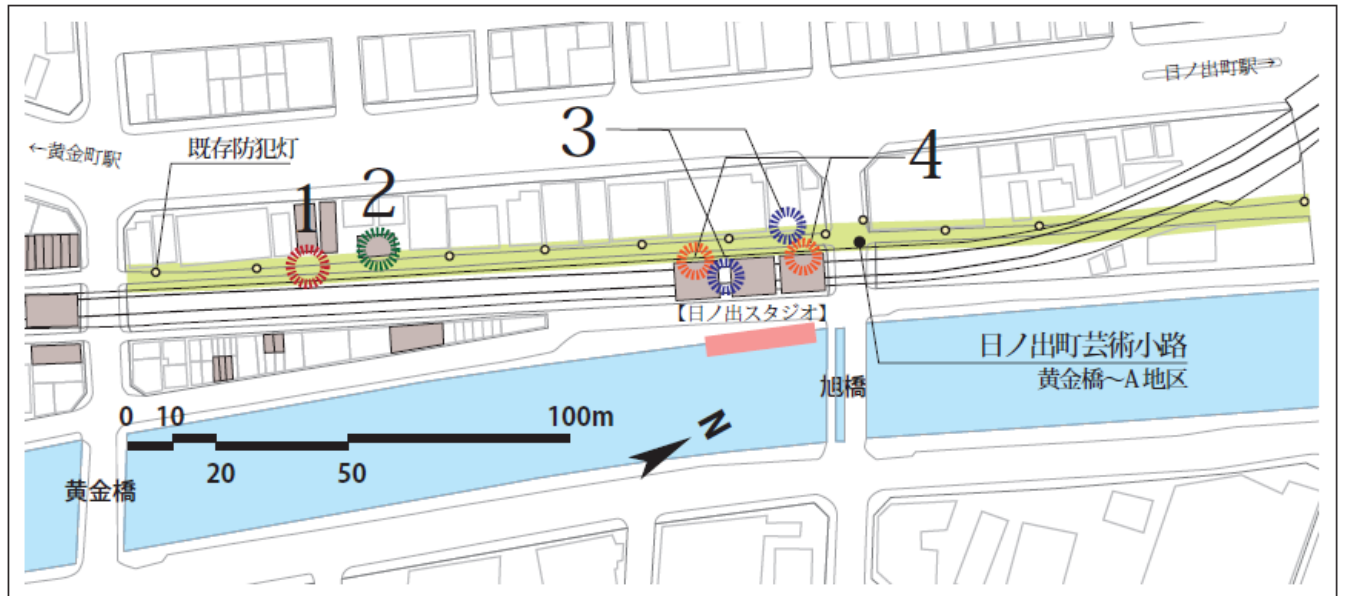
#### 【取材のお申込み先】

NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター 担当 立石 Tel 045-261-5467

【地 図】

作品設置エリア：横浜市中区日ノ出町2丁目内

展示箇所：日ノ出町芸術小路（緑色着色部分）の1～4



1. 志村信裕    2. 池田光宏    3. 土佐尚子    4. 北川貴好

## アーティスト プロフィール (敬称略、地図上の番号順)

## 1. 志村 信裕 (しむら のぶひろ)



photo by Yasuyuki Kasagi

1982年東京生まれ。「光をあてる」をテーマに、映像表現によるインスタレーション作品を国内外の芸術祭や美術館で多数発表。主な展覧会に「未見の星座〈コンステレーション〉」(東京都現代美術館、2015年)、「十和田奥入瀬芸術祭」(青森、2013年)、「あいちトリエンナーレ2010」(愛知、2010年)「黄金町バザール」(横浜、2009-2011年)など。

2016年より文化庁新進芸術家海外研修員としてパリに滞在。

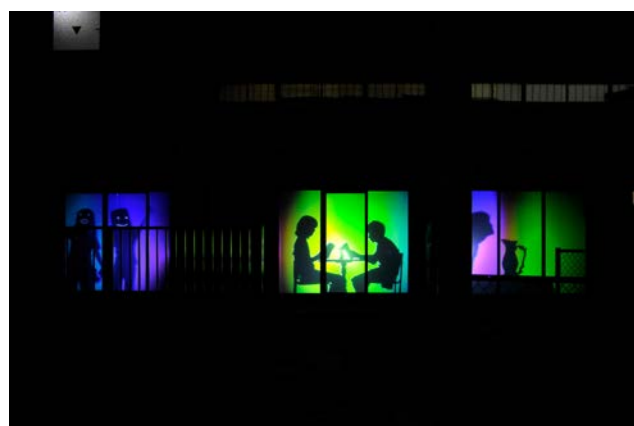


《赤い靴》2009

## 2. 池田 光宏 (いけだ みつひろ)



1969年横浜生まれ。東京藝術大学大学院修了。08年文化庁新進芸術家海外派遣研修員としてスウェーデンに滞在。「見ること」と「想像すること」の関係性をテーマに制作。建物の窓や門扉、天井など、空間を分ける境界にユニークな仕掛けを施すインスタレーションを中心に作品を発表。2016年には大地の芸術祭冬の企画展としてまつだい「農舞台」ギャラリーで個展開催。2015年より長岡造形大学准教授。



《by the Window "Akasaka.v"》

photo by Ken Kato

### 3. 土佐 尚子 (とさ なおこ)



©土佐尚子

MoMA で初期作品がコレクションされている国際的なメディアアーティスト、工学博士（東京大学）。2001～2004年バウハウスのジョージケペシュが設立したMIT 高等視覚研究所のアーティストフェローで芸術活動と研究を行った後、現在、京都大学教授として、芸術文化とコンピューティングの研究制作を行う。

2012年韓国麗水万博のコミッション作品を制作、250mx 30mのLEDスクリーンに龍を泳がせた。2015年作品集『TOSA RIMPA (淡交社)』出版。2016年度文化庁文化交流使。



《Moon Flower》音楽:アキーラサンライズ、  
花:ダン武田、技術:前川覚京大名誉教授  
©土佐尚子

### 4. 北川 貴好 (きたがわ たかよし)



1974年大阪府生まれ。1999年武蔵野美術大学建築学科卒業。環境や建物自体に手を加え空間そのものを新しい風景へと変換させていく作品を制作している。既存のプレハブ家屋に無数の「穴」を開けたり、公園に大量の古タイヤを持ち込むなど、我々を取り巻く自然や人工物に対し積極的に介入する作品を制作する。サイトの

社会的文脈や環境を作品の素材や構造に用い、大胆な再解釈を行う。2011年「30秒に一回みつける写真道場！！」結成。



《アカリノラウンジ 長者町の灯》2010